

# ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT)研究の最新動向

Recent studies of Boron Neutron Capture Therapy (BNCT)

【日時】2019年9月9日(水)13:30~17:30(予定)

【会場】オンライン開催

次世代のがん治療法として期待されるホウ素中性子捕捉療法(BNCT)は京都大学が世界に先駆けて研究を続けてきたが、現在は全国的に実用化に向けた取り組みがなされている。そこで日本の各研究グループが取り組むBNCT研究の最新状況の報告とディスカッションを行う。

## 招待講演者(敬称略)と講演題目

田中 浩基(京都大)

「京都大学複合原子力科学研究所におけるBNCT研究の現状」

高田 真志(防衛大)

「BNCT用リアルタイム中性子計測への取組」

増田 明彦(産総研)

「BNCTに関する中性子計測標準の取り組み」

鬼柳 善明(名古屋大)

「ボロン中性子捕捉療法(BNCT)の世界の状況」

吉橋 幸子(名古屋大)

「名古屋大学におけるLiターゲットを用いた加速器型中性子源の開発現状」

【世話人】江副 祐一郎(都立大)、石井 隼也(産総研)、入佐 圭(日本結晶光学)

【企画】応用物理学会 放射線分科会